

データヘルス計画（第2期） 年次報告書

[令和元年度]

最終更新日：令和 2 年 07 月 31 日

ダイハツ健康保険組合

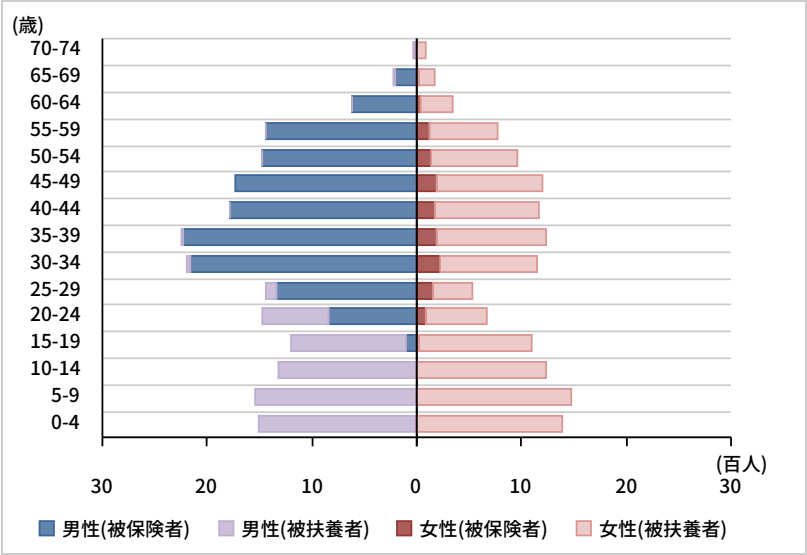
STEP 1 - 1 基本情報

組合コード	61652		
組合名称	ダイハツ健康保険組合		
形態	単一		
業種	機械器具製造業		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保険者を除く	15,211名 男性91.3% (平均年齢41.3歳) * 女性8.7% (平均年齢40.6歳) *	15,505名 男性91.1% (平均年齢41.3歳) * 女性8.9% (平均年齢40.1歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *
特例退職被保険者数	0名	0名	-名
加入者数	32,407名	33,724名	-名
適用事業所数	7カ所	7カ所	-カ所
対象となる拠点数	7カ所	7カ所	-カ所
保険料率 *調整を含む	94‰	94‰	-‰

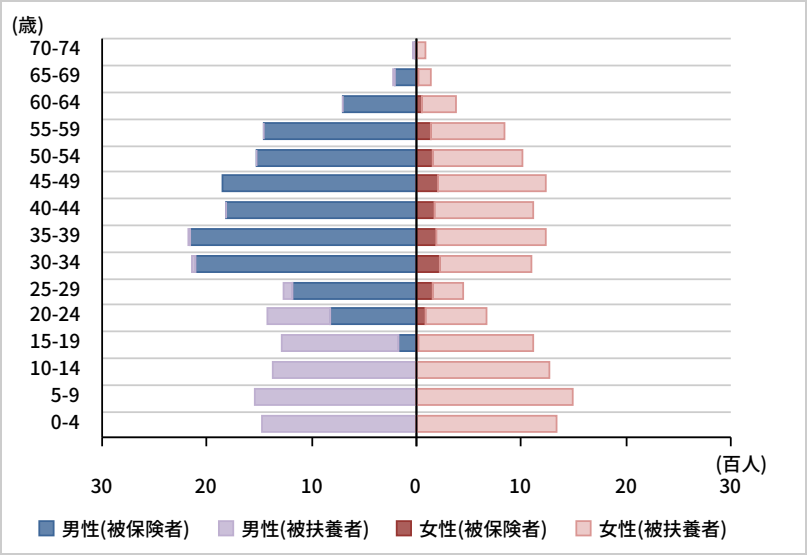
		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	0	0	-	-
	保健師等	0	0	0	0	-	-
事業主	産業医	8	27	8	27	-	-
	保健師等	13	0	13	0	-	-
		第2期における基礎数値					
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)		全体	7,600 / 11,548 = 65.8 %				
		被保険者	5,900 / 7,382 = 79.9 %				
		被扶養者	1,700 / 4,166 = 40.8 %				
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)		全体	400 / 1,493 = 26.8 %				
		被保険者	300 / 958 = 31.3 %				
		被扶養者	100 / 535 = 18.7 %				

		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	17,661	1,161	28,540	1,841	-	-
	特定保健指導事業費	3,309	218	13,205	852	-	-
	保健指導宣伝費	12,911	849	23,930	1,543	-	-
	疾病予防費	53,601	3,524	91,115	5,876	-	-
	体育奨励費	624	41	1,000	64	-	-
	直営保養所費	143,893	9,460	154,388	9,957	-	-
	その他	624	41	1,741	112	-	-
	小計 …a	232,623	15,293	313,919	20,246	0	-
	経常支出合計 …b	7,869,862	517,380	9,742,959	628,375	-	-
	a/b×100 (%)	2.96		3.22		-	

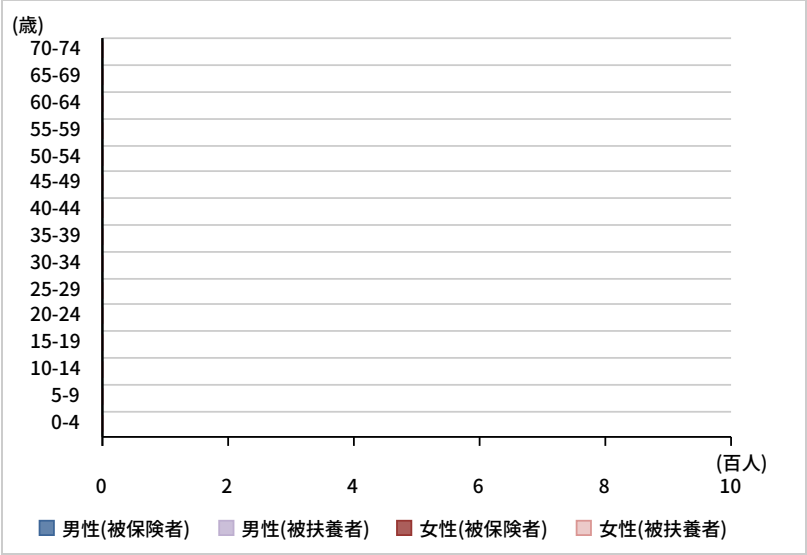
平成30年度



令和元年度



令和2年度



男性（被保険者）

平成30年度				令和元年度				令和2年度			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	109人	10～14	0人	15～19	166人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	846人	25～29	1,333人	20～24	820人	25～29	1,191人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	2,153人	35～39	2,223人	30～34	2,115人	35～39	2,168人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	1,787人	45～49	1,737人	40～44	1,823人	45～49	1,844人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	1,472人	55～59	1,444人	50～54	1,523人	55～59	1,453人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	613人	65～69	198人	60～64	699人	65～69	207人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	23人			70～74	20人			70～74	-人		

女性（被保険者）

平成30年度				令和元年度				令和2年度			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	10人	10～14	0人	15～19	12人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	79人	25～29	154人	20～24	91人	25～29	146人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	215人	35～39	188人	30～34	226人	35～39	186人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	173人	45～49	197人	40～44	175人	45～49	198人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	139人	55～59	127人	50～54	147人	55～59	131人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	40人	65～69	15人	60～64	51人	65～69	15人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	01人			70～74	3人			70～74	-人		

男性（被扶養者）

平成30年度				令和元年度				令和2年度			
0～4	1,516人	5～9	1,537人	0～4	1,481人	5～9	1,542人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	1,315人	15～19	1,096人	10～14	1,371人	15～19	1,109人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	632人	25～29	102人	20～24	597人	25～29	89人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	30人	35～39	9人	30～34	29人	35～39	10人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	4人	45～49	0人	40～44	7人	45～49	0人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	2人	55～59	3人	50～54	2人	55～59	4人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	5人	65～69	11人	60～64	4人	65～69	9人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	12人			70～74	14人			70～74	-人		

女性（被扶養者）

平成30年度				令和元年度				令和2年度			
0～4	1,386人	5～9	1,466人	0～4	1,345人	5～9	1,490人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	1,235人	15～19	1,086人	10～14	1,267人	15～19	1,090人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	581人	25～29	371人	20～24	575人	25～29	294人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	919人	35～39	1,049人	30～34	871人	35～39	1,041人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	999人	45～49	1,014人	40～44	951人	45～49	1,026人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	815人	55～59	658人	50～54	852人	55～59	695人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	306人	65～69	151人	60～64	328人	65～69	128人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	87人			70～74	93人			70～74	-人		

基本情報から見える特徴

- ①男性被保険者が圧倒的に多い（被保険者の92%）
- ②被扶養者では全国統計上医療費が高い0～9才の比率が高い（全加入者の18%）
- ③保健事業費は財政状態より変動

STEP 1 - 2 保健事業の実施状況

保健事業の整理から見える特徴	
①財政状況より、最低限の保健事業内容に留めている。	
②効果的、効率的積極的体制の整備が必要。	
③被保険者（本人）は事業主、被扶養者（家族）は健保の役割分担を明確に進めていく。	

事業の一覧

職場環境の整備	
特定保健指導事業	データヘルス計画推進
加入者への意識づけ	
特定保健指導事業	ポピュレーションアプローチ
保健指導宣伝	健保機関誌、小冊子等の配布
保健指導宣伝	ホームページ管理運営
保健指導宣伝	メンタルヘルス活動
保健指導宣伝	ポータルサイト運用管理費
体育奨励	体力診断事業
直営保養所	ラコンテ有馬
個別の事業	
特定健康診査事業	特定健診
特定保健指導事業	特定保健指導
疾病予防	人間ドック補助
疾病予防	乳がん検診補助
疾病予防	子宮がん検診補助
疾病予防	ファミリー健診
疾病予防	歯科検診
疾病予防	禁煙対策
疾病予防	家庭常備薬斡旋
その他	保養所利用補助金
事業主の取組	
1	健康節目診査
2	がん検診の充実
3	胃がん健診（ＡＢＣ健診）
4	定期健康診査
5	特定業務健診、特殊業務健診、雇入時健診、海外赴任前・帰任時健診等
6	健康診断事後措置に伴う個別指導（就業規制・作業制限判定を含む）
7	メンタルヘルス事業

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1)事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	振り返り			注2)評価
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
職場環境の整備													
特定保健指導事業	8	データヘルス計画推進	ICTを活用した健康保険事業の環境整備 ・ジェネリック医薬品差額通知送付（60～74才対象） ・重症化予防受診勧奨（高血圧、高血糖対象者）	被保険者被扶養者	全て	男女	-（上限なし）	全員	8,165	・前期高齢者納付金対策 ・インセンティブ制度の導入	・お得感の説明方法	・登録サイトの利用件数伸び悩み ・健康意識の低下	1
加入者への意識づけ													
特定保健指導事業	2,5	ポピュレーションアプローチ	広くウォーキングをとおして運動習慣の定着をはかる	被保険者被扶養者	全て	男女	-（上限なし）	全員	1,952	ウォーキング大会実施 ・4月6日	運動習慣の契機につながる	参加者の固定化 コース設定が運動負荷に適しているか	1
保健指導宣伝	2,5	健保機関誌、小冊子等の配布	【目的】健康情報・健保事業に関する情報等の提供 【概要】①機関紙及び保健事業案内作成・送付②ホームページ作成管理	被保険者被扶養者	全て	男女	0～74	全員	7,446	①機関誌年3回発行 3月、7月、11月②保健事業随時案内発行 ・家族健診受診勧奨 ・保養所利用案内 ・保健師だより	①職場を通じて従業員に配布し、自宅持ち帰りを採用⇒自宅配送に変更 ②自前手作りにより親しみやすい紙面づくり	①機関誌等による周知が徹底しておらず情報の浸透不足。自宅配送により改善へ。 ②健康への意識が問題。啓発活動を継続必要。	2
	2,5	ホームページ管理運営	①ホームページの活用強化 …情報発信をタイムリーに発信、伝達するツール ②個人情報共有サイトの活用 …	被保険者被扶養者	全て	男女	0～74	全員	713	・常時掲載内容の更新（情報の最新化） ・加入者の求める内容であること ・写真等の活用による分かり易く記載	・情報量の多さ ・何時でもアクセス可能 ・申請、請求用紙の掲載	・閲覧件数少ない ・加入者の要望こたえているのか	2
	6	メンタルヘルス活動	【目的】心の健康確保対策として電話による相談事業 【概要】フリーダイヤルで保健師・カウンセラーによる電話相談	被保険者被扶養者	全て	男女	0～74	全員	2,922	・メンタル相談 411件/年 ・健康相談 412件/年	①自己負担金無料 ②24時間対応	①認知度の低さ ②セーフティネットとしての活用	1
	2	ポータルサイト運用管理費	①加入者へのインセンティブ制度の導入 ②健康に関する行動を評価する	被保険者被扶養者	全て	男女	-（上限なし）	全員	1,177	-	-	-	-
体育奨励	5	体力診断事業	【目的】体力診断確認 【概要】DDK守山工場が積極的に参加	被保険者	母体企業	男女	18～74	全員	632	212名/年	①生活習慣改善等の契機として活用	①一部事業所だけの実施にとどまっている	1
直営保養所	1	ラコンテ有馬	【目的】加入者の憩いの場 【概要】低価格な利用料金体系	被保険者被扶養者	全て	男女	0～（上限なし）	全員	160,917	10458人/年 利用人員	健康づくりイベントの導入・ウォーキング拠点としての利用	企画内容の魅力向上	1

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	振り返り			注2) 評価
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
特定健康診査事業 特定保健指導事業 疾病予防	3	特定健診	【目的】生活習慣病の早期発見、予防。特定健診受診率向上。 【概要】本人：事業主の定期健診で受領 家族：健保組合主導でファミリー健診と同時に特定健診実施	被保険者被扶養者	全て	男女	40～74	全員	21,528	本人：未受診者リストを事業主にフィードバック。対策を検討させる（年度末） 家族：委託業者（ヘルファイブ契約）、3月末 健診案内自宅配送、7月扶養確認調査と同時に健診受診意識調査実施、電話による継続的受診勧奨等実施	①本人：事業主から出向者等健診データの受領 ②家族：扶養確認調査と同時実施による受診意識の向上	①本人：100%受診へ努力 ②家族：更なる受診率向上	4
	4	特定保健指導	【目的】生活習慣病予防のため生活習慣改善に向けたサポート 【概要】健診結果により面談等を医療専門職等により実施	被保険者被扶養者	全て	男女	40～74	全員	4,452	積極的支援・動機づけ支援 指導の実施	事業主が実施する産業保健指導（糖尿、血圧、脂質指導等）との協働	①事業主との協働体制確立 ②対象者に対する効率的介入（各事業所の産業医・産業看護師との連携）	1
	3	人間ドック補助	【目的】受診率向上 【概要】費用の一部補助（35才以上）	被保険者被扶養者	全て	男女	35～64	全員	5,174	補助金支払者 ・被保険者 132名 ・被扶養者 149名	被扶養者の補助金引上げ ・補助額4割⇒6割	健診受診の意識低下	1
	3	乳がん検診補助	-	被保険者被扶養者	全て	女性	30～74	全員	2,328	補助金支払 ・被保険者 49名 ・被扶養者 1150名	2000円を限度に補助 ・ファミリー健診時にオプション設定受診 ・住民検診での受診	受診意識の低下	1
	3	子宮がん検診補助	-	被保険者被扶養者	全て	男女	30～（上限なし）	全員	1,315	補助費支払 ・被保険者 27名 ・被扶養者 696名	2000円を限度に補助 ・ファミリー健診時にオプション設定受診 ・住民検診での受診	受診意識の低下	1
	3	ファミリー健診	【目的】受診率向上 【概要】多くのメニューを用意して受診しやすくしている（30才以上）	被保険者被扶養者	全て	男女	30～64	全員	47,816	受診者数・・・ 2460人/年 ①3月・・・受信案内を自宅宛て発送 ②7月・・・前年度受診者で申込未予約者に勧奨電話 9月・・・扶養確認調査時入手データで勧奨	①自己負担金無料 ②乳がん・子宮がん検診のセット受診が可能（有料）	①受診意識の低さ ②インセンティブの活用検討	3
	3	歯科検診	【目的】受診率の向上 【概要】土日に会場設定して家族での参加を呼び掛けている	被保険者被扶養者	全て	男女	0～74	全員	11,036	受診者数 ①被保険者 1102人/年 ②被扶養者 1512人/年	①衛生士による口腔清掃指導、歯石除去実施による ②土日に各居住地で健診会場を設定し実施	乳児世帯の確実な受診による歯科医療費低減	1
	5	禁煙対策	・禁煙意識の定着 ・事業主の進める禁煙対策と協調する	被保険者被扶養者	全て	男女	0～（上限なし）	全員	110	禁煙達成者に10000円の補助金	事業主と連携を強化する	意識低下の改革必要	1
	5	家庭常備薬斡旋	【目的】セルフメディケーションの奨励 【概要】緊急時に役立てるため、各家庭に保健薬の斡旋販売を実施する。	被保険者被扶養者	全て	男女	0～74	全員	0	3653名	委託業者との連携	①販売商品の内容 ②申込手段（WEB等の活用） ③購入補助額の検討	1

予算科目	注1)事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	振り返り			注2)評価
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
その他	8	保養所利用補助金	固定施設保有の問題点を	被保険者 被扶養者	一部の事業所	男女	- ~ (上限なし)	基準該当者	585	直営保養所を利用できない地域勤務者等 ・1泊3000円/年3回/人 補助	-	限定地域の不明確	1

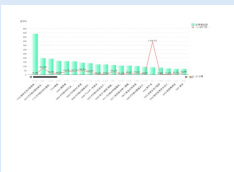
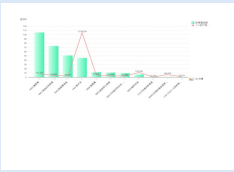
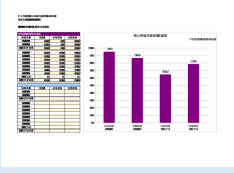
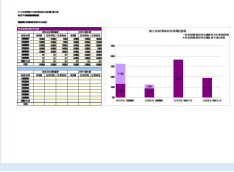
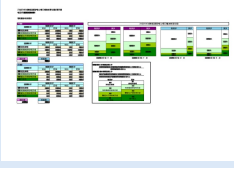
注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 訪問指導 8. その他

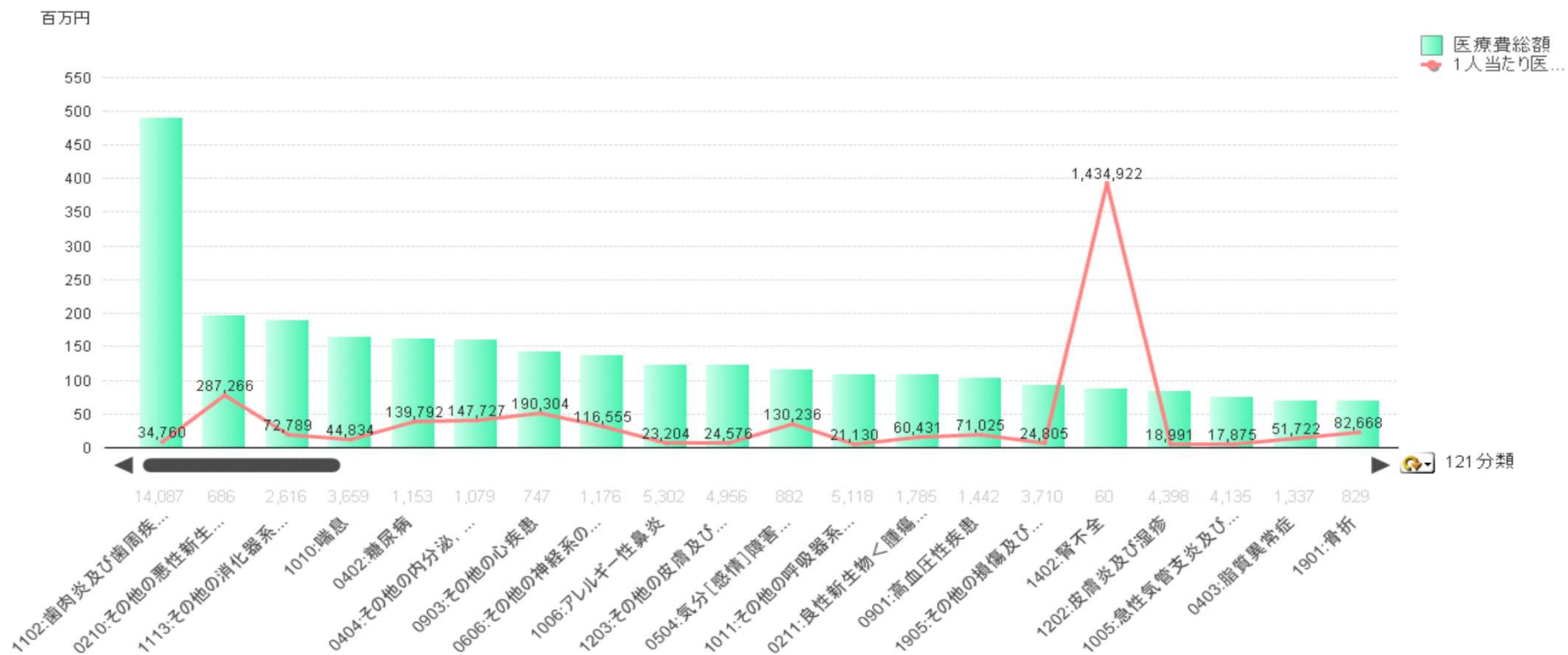
注2) 1. 39%以下 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%

事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同 実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								
健康節目診査	健康教育の浸透による従業員の健康度アップを見指し、4年に1回(35,40,44,48,52,56,60)の節目健診実施	被保険者	男女	35 ～ 74	H27年度より実施	午前…健診、午後…健康教育・健診結果説明	生活習慣改善が確実行なわれ生活習慣病の減少	無
がん検診の充実	現役発症率の高い ◇『肺がん・胃がん』◇女性の『乳がん・子宮がん』◇男性の『前立腺がん』の強化	被保険者	男女	36 ～ 52	2015/4～	女性健診（乳がん・子宮がん）と男性（前立腺がん）の受診率向上	早期発見、早期治療の実現	無
胃がん健診（A B C健診）	胃の健康度検査 ピロリ菌とペプシノゲン検査により健診	被保険者	男女	0 ～ （上限なし）	2100名/年実施	受診者の正しい理解による適正な胃の健康管理	A B C 健診の正しい理解の周知	無
定期健康診査	従業員の健康管理を行う。ダイハツ保健センターを中心に各工場診療所で実施	被保険者	男女	18 ～ 64	定期健康診断はほぼ全員が受診	誕生日に健診を行う	少数であるが未受診者が存在する。	無
特定業務健診、特殊業務健診、雇入時健診、海外赴任前・帰任時健診等	安衛法に基づき実施（法定項目を上回る健診内容）	被保険者	男女	18 ～ 64	法定健診の確実な実施	事業主安全担当者のフォロー	特になし	-
健康診断事後措置に伴う個別指導（就業規制・作業制限判定を含む）	要再検者・要精密検査者の把握。 健診結果に基づく、産業医・産業看護師が生活習慣指導等実施	被保険者 被扶養者	男女	30 ～ 64	各工場診療所で実施	就業制限・作業制限等にとる安全環境実現	特定保健指導との生活習慣改善を協働実現する	-
メンタルヘルス事業	メンタル不調者への対応 組織のメンタルヘルス状況を把握	被保険者	男女	18 ～ 64	保健師を中心にカウンセリング体制等整え迅速に対応する	就業時間内の相談等可能	メンタル不調者の増加	-

STEP 1-3 基本分析

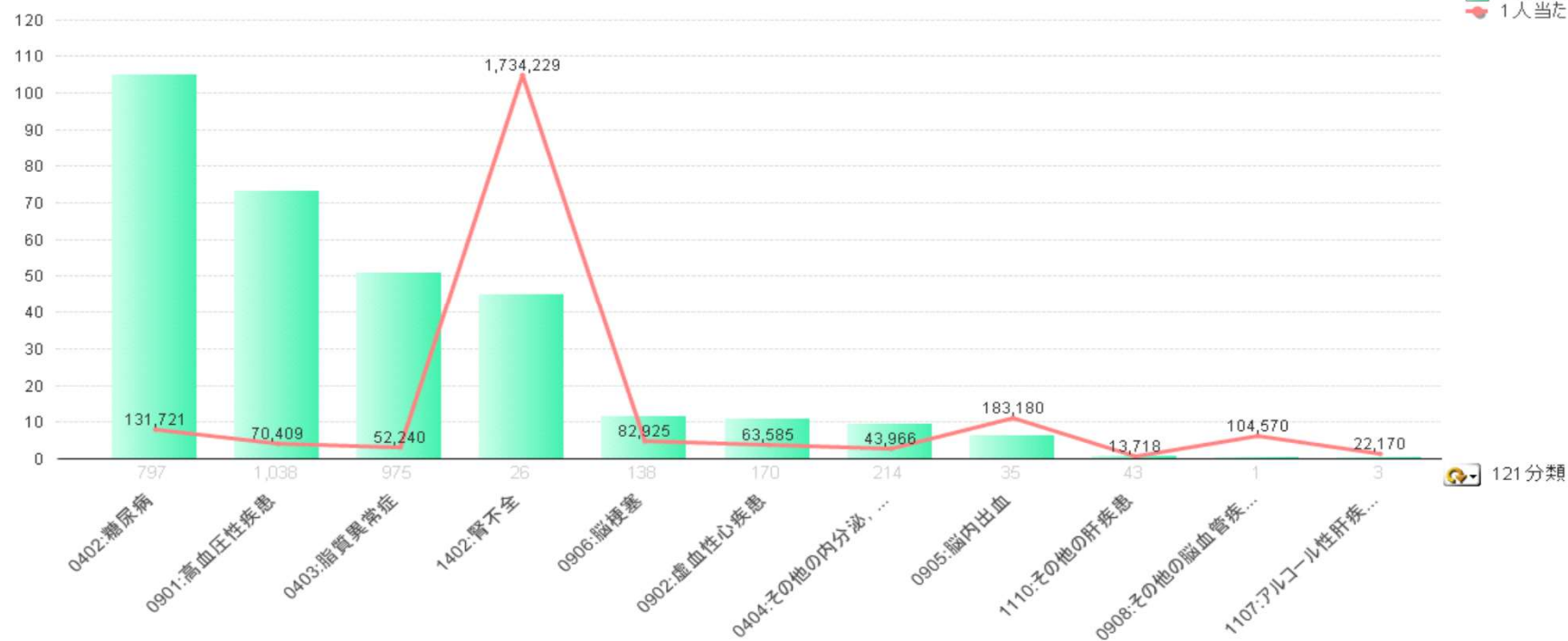
登録済みファイル一覧

記号	ファイル画像	タイトル	カテゴリ	コメント
ア		-	医療費・患者数分析	-
イ		-	医療費・患者数分析	-
ウ		-	特定健診分析	-
エ		-	特定保健指導分析	-
オ		-	健康リスク分析	-



百万円

医療費総額
1人当たり医...



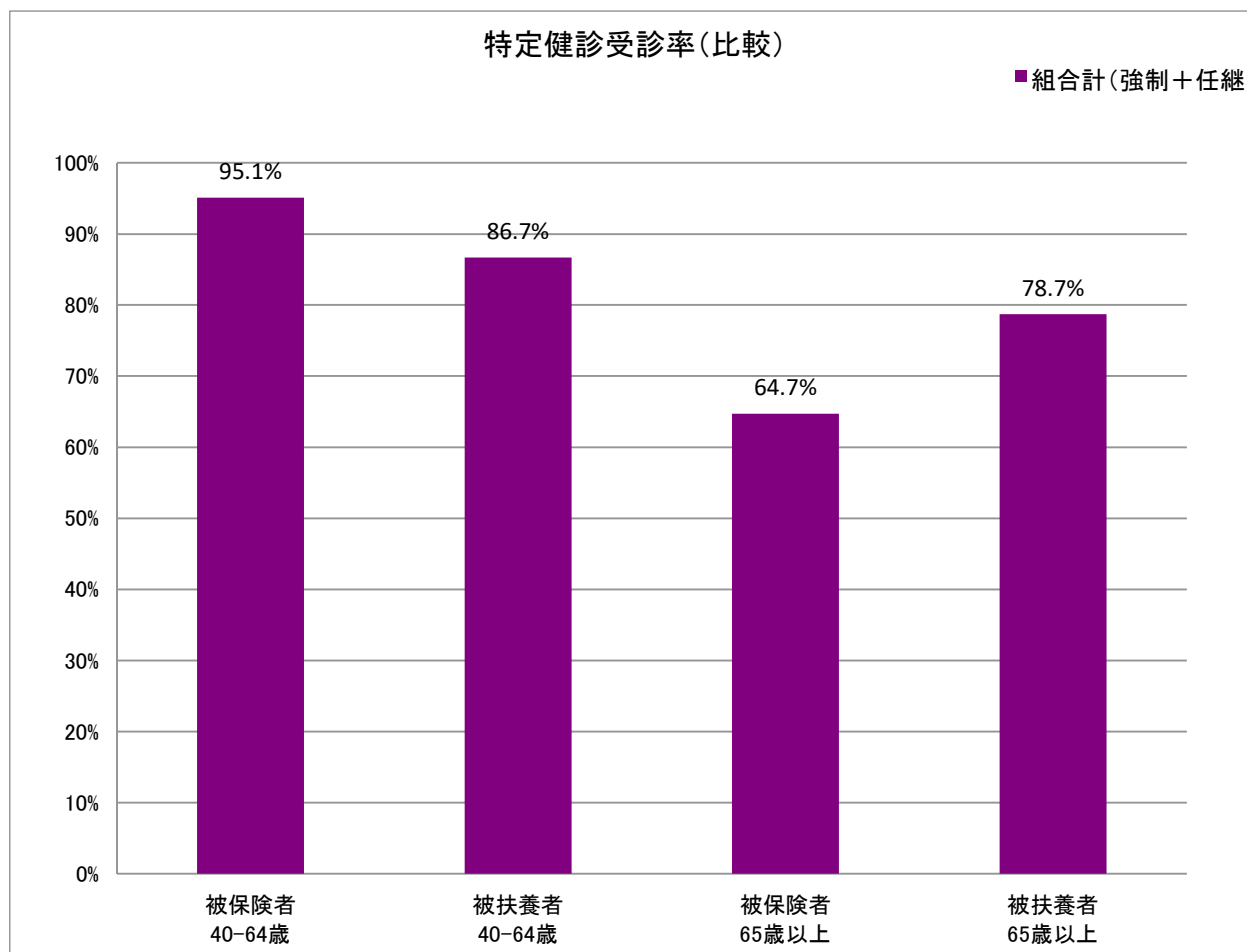
事業所別 特定健診受診率(集計表)

出力日(2020/07/17)

[2019年度]×[強制+任継計]

組合計(強制+任継)			
年齢区分	合 計	被保険者	被扶養者
30-34歳	21.9%	0.7%	80.3%
35-39歳	26.3%	2.0%	82.2%
40歳未満合計	24.2%	1.3%	81.4%
40-44歳	92.7%	95.6%	86.3%
45-49歳	93.4%	96.0%	88.2%
50-54歳	92.5%	95.2%	87.2%
55-59歳	92.1%	95.1%	85.0%
60-64歳	89.6%	91.1%	85.9%
65-69歳	68.8%	64.5%	75.8%
70-74歳	79.5%	66.7%	82.5%
75歳以上	—	—	—
40歳以上合計	91.6%	94.2%	86.3%

年齢区分	合 計	被保険者	被扶養者
30-34歳			
35-39歳			
40歳未満合計			
40-44歳			
45-49歳			
50-54歳			
55-59歳			
60-64歳			
65-69歳			
70-74歳			
75歳以上			
40歳以上合計			



事業所別 特定保健指導実施率(集計表)

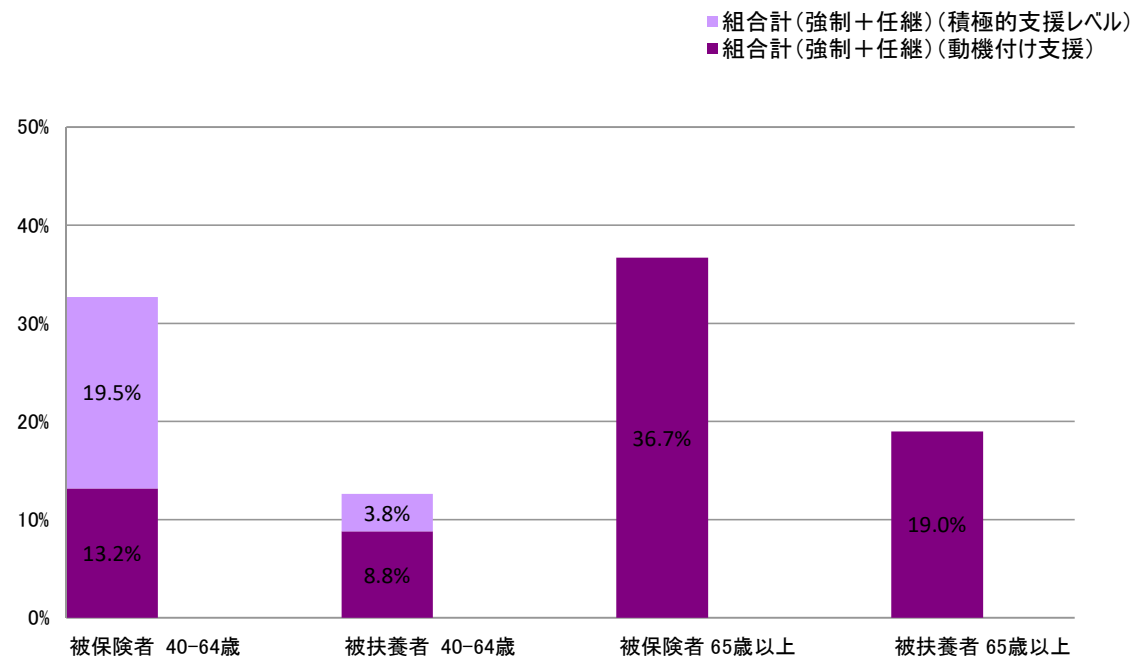
出力日(2020/07/17)

[2019年度]×[強制+任継計]

組合計(強制+任継)						
年齢区分	積極的支援レベル			動機付け支援		
	合 計	被保険者	被扶養者	合 計	被保険者	被扶養者
40-44歳	33.2%	35.8%	4.3%	32.9%	39.1%	12.2%
45-49歳	28.2%	31.1%	9.1%	32.9%	43.2%	11.5%
50-54歳	27.6%	30.1%	12.8%	34.7%	40.3%	20.4%
55-59歳	23.1%	24.2%	13.6%	21.4%	26.3%	6.3%
60-64歳	26.9%	28.2%	12.5%	21.9%	21.2%	23.8%
65-69歳	—	—	—	32.4%	41.7%	10.0%
70-74歳	—	—	—	23.5%	16.7%	27.3%
75歳以上	—	—	—	—	—	—
合 計	28.2%	30.4%	10.3%	30.4%	36.8%	14.4%

組合計(強制+任継)						
年齢区分	積極的支援レベル			動機付け支援		
	合 計	被保険者	被扶養者	合 計	被保険者	被扶養者
40-44歳						
45-49歳						
50-54歳						
55-59歳						
60-64歳						
65-69歳						
70-74歳						
75歳以上						
合 計						

特定保健指導実施率(比較)



生活習慣病・健診レベル判定分布の経年変化(集計表)
出力日(2020/07/17)

[強制＋任継計]

男 性				
2019年度	A. 非肥満		B. 肥満	
	人数	割合	人数	割合
1.基準範囲内	1,674	23.27%	589	8.19%
2.保健指導基準値以上	1,262	17.54%	1,056	14.68%
3.受診勧奨基準値以上	396	5.50%	619	8.60%
4.服薬投与	462	6.42%	1,137	15.80%

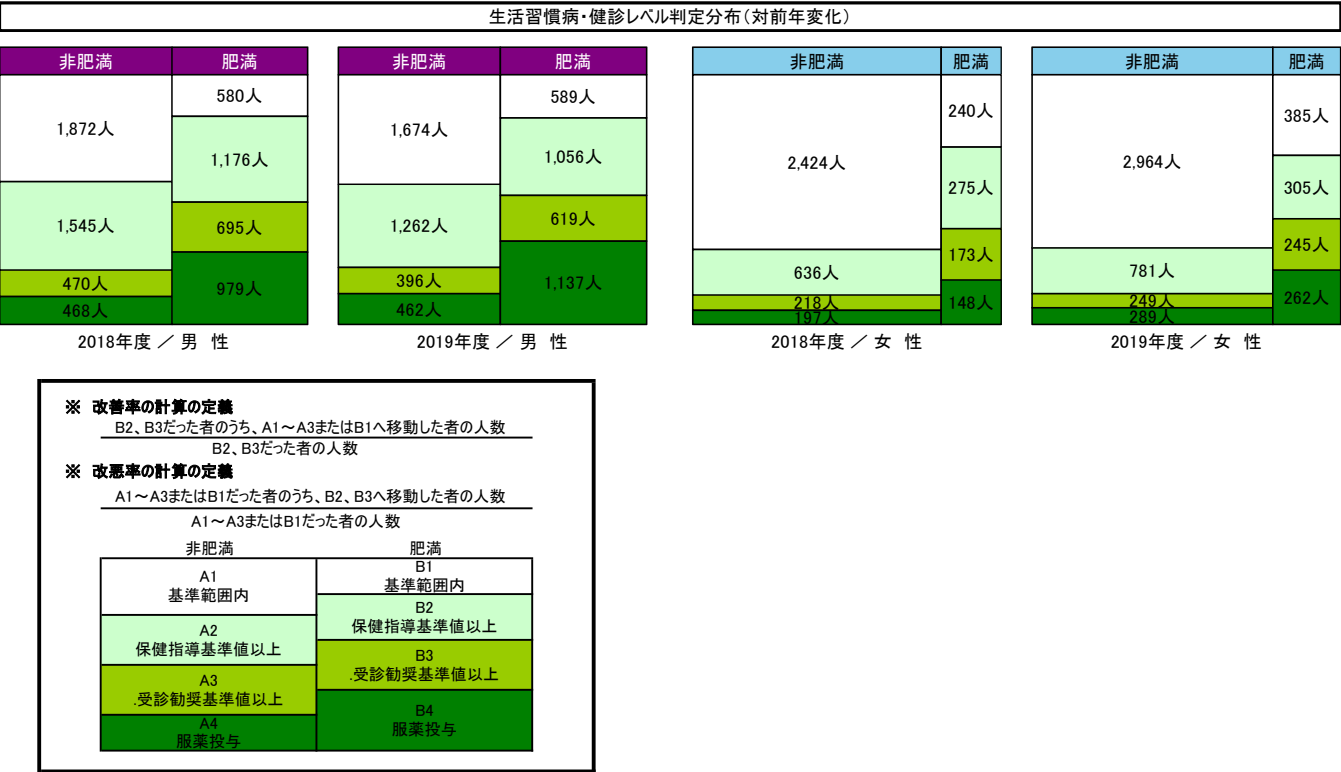
2018年度	A. 非肥満		B. 肥満	
	人数	割合	人数	割合
1.基準範囲内	1,872	24.05%	580	7.45%
2.保健指導基準値以上	1,545	19.85%	1,176	15.11%
3.受診勧奨基準値以上	470	6.04%	695	8.93%
4.服薬投与	468	6.01%	979	12.58%

改善率	改善率
20.63%	8.80%

女 性				
2019年度	A. 非肥満		B. 肥満	
	人数	割合	人数	割合
1.基準範囲内	2,964	54.09%	385	7.03%
2.保健指導基準値以上	781	14.25%	305	5.57%
3.受診勧奨基準値以上	249	4.54%	245	4.47%
4.服薬投与	289	5.27%	262	4.78%

2018年度	A. 非肥満		B. 肥満	
	人数	割合	人数	割合
1.基準範囲内	2,424	56.23%	240	5.57%
2.保健指導基準値以上	636	14.75%	275	6.38%
3.受診勧奨基準値以上	218	5.06%	173	4.01%
4.服薬投与	197	4.57%	148	3.43%

改善率	改善率
23.88%	2.44%



非肥満

肥満

2,424人

240人

636人

275人

218人

173人

197人

148人

2018年度 / 女 性

非肥満

肥満

2,964人

385人

781人

305人

249人

245人

289人

262人

2019年度 / 女 性

※ 改善率の計算の定義

B2、B3だった者のうち、A1～A3またはB1へ移動した者の人数

B2、B3だった者の人数

※ 改善率の計算の定義

A1～A3またはB1だった者のうち、B2、B3へ移動した者の人数

A1～A3またはB1だった者の人数

非肥満	肥満
A1 基準範囲内	B1 基準範囲内
A2 保健指導基準値以上	B2 保健指導基準値以上
A3 受診勧奨基準値以上	B3 受診勧奨基準値以上
A4 服薬投与	B4 服薬投与

STEP 2 健康課題の抽出

No.	STEP1 対応項目	基本分析による現状把握から見える主な健康課題		対策の方向性	優先すべき 課題

基本情報

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	実施体制の整備	➡	専門職の活用

保健事業の実施状況

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	実施可能事業の確実な実行	➡	効率的事業内容の確認

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的 ・特定健診受診率の引上げ ・特定保健指導の実施率の引上げ	事業全体の目標 受診率目標 80%の達成
--	-------------------------

事業の一覧

職場環境の整備	
特定保健指導事業	データヘルス計画推進
加入者への意識づけ	
特定保健指導事業	ポピュレーションアプローチ
保健指導宣伝	健保機関誌、小冊子等の配布
保健指導宣伝	ホームページ管理運営
保健指導宣伝	メンタルヘルス活動
保健指導宣伝	ポータルサイト運用管理費
体育奨励	体力診断事業
個別の事業	
特定健康診査事業	特定健康診査
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	人間ドック補助
保健指導宣伝	禁煙対策
疾病予防	乳がん検診補助
疾病予防	子宮がん検診補助
疾病予防	ファミリー健診
疾病予防	歯科健診
疾病予防	家庭常備薬斡旋
直営保養所	直営保養所（ラコンテ有馬）
その他	保養所利用補助金

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー 分類	実施体制	予算額 (千円)	実施計画	事業目標	健康課題との関連	
				対象事業所	性別	年齢	対象者										
アウトプット指標																	
アウトカム指標																	
職場環境の整備																	
特定保健指導事業	1	新規	データヘルス計画推進	全て	男女	0～（上限なし）	加入者全員	1	エ	-	ス	-	-	-ポータルサイトを立上げ、加入者との意志疎通をスムーズに行う	-ポータルサイト活用者の増加	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）	
	ポータルサイト登録者数(【実績値】 - 【目標値】令和元年度：2,000人)-												参加率等の確認(【実績値】 - 【目標値】令和元年度：2,000人)検診受診者等の増加等				
加入者への意識づけ																	
特定保健指導事業	2	既存	ポピュレーションアプローチ	全て	男女	0～（上限なし）	加入者全員	1	ア,ス	-	ス	-	-	-ウォーキング大会を企画して参加者等に健康づくりに役立てる	参加人員は200名	該当なし	
	参加数(【実績値】 400人 【目標値】令和元年度：300人)-												参加数(【実績値】 400人 【目標値】令和元年度：300人)-				
保健指導宣伝	2	既存	健保機関誌、小冊子等の配布	全て	男女	0～（上限なし）	加入者全員	1	ス	-	ス	-	-	-機関誌等は自宅配送に切り替え、確実な情報発信	確実に届けるための住所管理体制構築	該当なし	
	返戻率(【実績値】 500人 【目標値】令和元年度：300人)-												返戻率(【実績値】 500人 【目標値】令和元年度：300人)-				
	2	既存	ホームページ管理運営	全て	男女	0～（上限なし）	加入者全員	1	ス	-	ス	-	-	-ホームページの活用より加入者への啓発活動	事業内容の理解度向上	該当なし	
	月間アクセス数(【実績値】 2,500人 【目標値】令和元年度：5,000人)-												月間アクセス数(【実績値】 2,500人 【目標値】令和元年度：5,000人)-				
	2	既存	メンタルヘルス活動	全て	男女	0～（上限なし）	加入者全員	1	ス	-	ス	-	-	-委託業者による電話によるメンタルヘルス相談事業、面談対応もできる	相談件数	該当なし	
	相談件数(【実績値】 70人 【目標値】令和元年度：100人)-												相談件数(【実績値】 70人 【目標値】令和元年度：100人)-				
	2	既存	ポータルサイト運用管理費	全て	男女	0～（上限なし）	加入者全員	1	エ,ス	-	ス	-	-	-検診結果縦覧、ジェネリック差額表示等の情報発信	ポータルサイト登録件数の増加	該当なし	
ポータルサイト登録件数(【実績値】 1,000人 【目標値】令和元年度：2,000人)-												ポータルサイト登録件数(【実績値】 1,000人 【目標値】令和元年度：2,000人)-					
体育奨励	2	既存	体力診断事業	一部の事業所	男女	18～（上限なし）	被保険者	3	ス	-	ア	-	-	-DDK事業所で実施	経年実績目標	該当なし	
	測定者数(【実績値】 50人 【目標値】令和元年度：50人)-												測定者数(【実績値】 50人 【目標値】令和元年度：50人)-				
個別の事業																	

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	事業名	対象者			注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー 分類	実施体制	予算額 (千円)	実施計画	事業目標	健康課題との関連	
				対象事業所	性別	年齢										対象者
特定健康診査事業	アウトプット指標												アウトカム指標			
	3	既存 (法定)	特定健康診査	全て	男女	40～74	加入者全員	3	キ,ケ,シ	役割分担：本人・・・事業主 ：家族・・・健保組合⇒委託業者契約 ：受診勧奨実施	ア,キ,コ	事業主定期健診データ、検診機関等データ⇒健康管理システム(リスクマネー)管理⇒受診者確認追跡	28,540	・事業主に働きかけ100%受診を目指し、未受診者の徹底追跡を行う ・家族については、委託先業者を活用し電話等での受診勧奨を行う	目標 被保険者：受診率95%以上 被扶養者：受診率70%以上	-
	本人受診率(【実績値】80% 【目標値】令和元年度：90%)-												アウトプット指標の数値で解決 (アウトカムは設定されていません)			
	家族受診率(【実績値】50% 【目標値】令和元年度：70%)-												-			
特定保健指導事業	4	既存 (法定)	特定保健指導	全て	男女	40～74	加入者全員	3	ス	・DK・・・産業医・産業保健師等により保健指導実施 ・その他事業所、家族等・・・委託先により実施	イ,キ	健診結果から階層化し保健事業実施。ICTを活用して保健指導実施	13,205	委託先による受診勧奨の強化	・本人目標：60% ・家族目標：50%	-
	実施率(【実績値】12.4% 【目標値】令和元年度：25%)-												特に設定しない (アウトカムは設定されていません)			
保健指導宣伝	3	既存 補助	人間ドック補助	全て	男女	40～74	加入者全員	1	ア	人間ドック受診希望者に補助金を支給	キ	補助額の変更 40%⇒60%	2,916	家族受診率の引上げ目的に、家族の特定健康診査を人間ドックで受診する人に補助する。	家族の補助者：目標120人	-
	補助金支払数(【実績値】85人 【目標値】令和元年度：120人)-												特になし (アウトカムは設定されていません)			
	5	既存	禁煙対策	母体企業	男女	20～74	加入者全員	2	シ	事業主の進める禁煙対策と連携して、禁煙達成者に補助金を支給する	ア,イ	申請により10000円を支給	1,000	機関誌・ホームページ等で広報し、参加者を募る	禁煙達成者：100人	該当なし
	禁煙達成者数(【実績値】10人 【目標値】令和元年度：100人)-												喫煙率の低下(【実績値】10人 【目標値】令和元年度：100人)健康生活習慣への意識向上			
疾病予防	3,4,8	既存 補助	乳がん検診補助	全て	女性	30～74	加入者全員	1	ケ,ス	・ファミリー健診と同時に受診出来るように設定 ・自治体のがん検診制度の活用	カ,キ	ファミリー健診の案内に申請用紙添付し手続を簡略化	-	受診件数：1200人	・ファミリー健診と併せて受診していただき、早期発見、早期治療に結び付ける	該当なし
	受診者数(【実績値】1,241人 【目標値】令和元年度：1,200人)-												受診者録(【実績値】1,241人 【目標値】令和元年度：1,200人)早期治療による適正治療の実施			
	3,4	既存 補助	子宮がん検診補助	全て	男女	30～74	加入者全員	1	ウ	・ファミリー健診と同時に受診出来るように設定 ・自治体のがん検診制度の活用	カ	ファミリー健診の案内に申請用紙添付し手続を簡略化	3,200	受診件数：700人	・ファミリー健診と併せて受診していただき、早期発見、早期治療に結び付ける	該当なし
	受診者数(【実績値】505人 【目標値】令和元年度：700人)-												受診者録(【実績値】505人 【目標値】令和元年度：700人)早期治療による適正治療の実施			
	3,8	既存 健診	ファミリー健診	全て	男女	30～74	加入者全員	1	イ,ス	30才から生活習慣病健診を受信いただき健康習慣に導く	キ	委託業者の手厚いフォロー	-	3月末に検診案内を郵送する。7月扶養確認調査と同時に受診確認調査を行い踏み込んだ受診勧奨を行う。	受診率：目標70%	-
	受診者数(【実績値】1,895人 【目標値】令和元年度：4,400人)-												受診者録(【実績値】1,895人 【目標値】令和元年度：4,400人)早期治療による適正治療の実施			
	3	既存	歯科健診	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ウ	休日(土日)に会場設営して世帯で受診頂く。 検診、指導、スクリーニング等を行う。	エ,キ	他健保組合と共同で開催	-	夏季、冬季の2回開催する	目標年間受診者数：2500人	該当なし
	受診者数(【実績値】2,768人 【目標値】令和元年度：2,500人)-												受診者録(【実績値】2,768人 【目標値】令和元年度：2,500人)検診結果の改善確認			
	8	既存 常備薬貯蔵	家庭常備薬貯蔵	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	健保だよりに同封し多くの申込みを目指す	ケ,ス	Web申込みと紙の申込書を用意して実施	0	特集ページを計画し申込み数の増加を図る	症状の軽い時点で活用し、適正な医療機関受診に結び付ける	該当なし
申込数(【実績値】4,243人 【目標値】令和元年度：4,000人)-												申込者録(リスト)(【実績値】4,243人 【目標値】令和元年度：4,000人)初期服用に対する適正医療化(感冒他)				
直営保養所	8	既存	直営保養所(ラコンテ有馬)	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員,任意継続者,その他	1	ス	-	ス	-	154,388	加入者の憩いの場として、長くご利用いただいている。 継続して管理運営を行う。	経年利用人員の確保する	該当なし
	利用件数(【実績値】11,363人 【目標値】令和元年度：10,000人)-												利用者リスト(【実績値】11,363人 【目標値】令和元年度：10,000人)利用者の医療費分析(メンタル等)			

予 算 科 目	注1) 事業 分類	新 規 既 存	事業名	対象者			注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額 (千円)	実施計画	事業目標	健康課題との関連
				対象 事業所	性別	年 齢									
アウトプット指標													アウトカム指標		
そ の 他	8	既 存	保養所利用補 助金	一部の 事業所	男女	0 ～ (上 限 なし)	加入者 全員	1	ス	-	ス	-	近畿圏以外の事業所に勤務する加入者が、保養目的で宿泊施設に宿泊した場合に1人1泊3000円を 補助する。 年度3回までとする。	経年実績件数を目標とする	該当なし
	支払者数(【実績値】208人 【目標値】令和元年度：150人)-												利用者リスト(【実績値】208人 【目標値】令和元年度：150人)利用者の医療費分析（メンタル等）		

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業

注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認（要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況） ウ. 受診状況の確認（がん検診・歯科健診の受診状況） エ. I C Tの活用（情報作成又は情報提供でのI C T活用など） オ. 専門職による対面での健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施
キ. 定量的な効果検証の実施 ク. 対象者の抽出（優先順位づけ、事業所の選定など） ケ. 参加の促進（選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備） コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 シ. 事業主と健康課題を共有 ス. その他

注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 専門職との連携体制の構築（産業医・産業保健師を除く） エ. 他の保険者との共同事業 オ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 カ. 自治体との連携体制の構築 キ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 ク. 保険者協議会との連携体制の構築
ケ. その他の団体との連携体制の構築 コ. 就業時間内も実施可（事業主と合意） サ. 運営マニュアルの整備（業務フローの整理） シ. 人材確保・教育（ケースカンファレンス／ライブラリーの設置） ス. その他

STEP 4-1 事業報告

事業の一覧

職場環境の整備

- | | |
|---|------------|
| 1 | データヘルス計画推進 |
|---|------------|

加入者への意識づけ

- | | |
|---|---------------|
| 1 | ポピュレーションアプローチ |
| 2 | 健保機関誌、小冊子等の配布 |
| 3 | ホームページ管理運営 |
| 4 | メンタルヘルス活動 |
| 5 | ポータルサイト運用管理費 |
| 6 | 体力診断事業 |

個別の事業

- | | |
|----|---------------|
| 1 | 特定健康診査 |
| 2 | 特定保健指導 |
| 3 | 人間ドック補助 |
| 4 | 乳がん検診補助 |
| 5 | 子宮がん検診補助 |
| 6 | ファミリー健診 |
| 7 | 歯科健診 |
| 8 | 禁煙対策 |
| 9 | 家庭常備薬斡旋 |
| 10 | 直営保養所（ラコンテ有馬） |
| 11 | 保養所利用補助金 |

【保健事業の基盤】職場環境の整備

1	事業名	データヘルス計画推進							
健康課題との関連		該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）							
分類									
注1)事業分類	計画	1-エ	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	特定保健指導事業	新規・既存区分	新規
	実績	1-エ		実績	1. 健保組合				
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員							
注2)プロセス分類	計画	エ	実施方法	計画				予算額	-千円
	実績	エ		実績					
注3)ストラクチャー分類	計画	ス	実施体制	計画				決算額	1,177 千円
	実績	ス		実績					
実施計画 (令和元年度)	ポータルサイトを立上げ、加入者との意志疎通をスムーズに行う								
振り返り	実施状況・時期		医療費のお知らせ、検診結果縦覧等開設						
	成功・推進要因		加入者をポータルサイトへ導く						
	課題及び阻害要因		必要（魅力的）なサイトを運用						
評価	1. 39%以下								
事業目標									
ポータルサイト活用者の増加									
アウトプット指標 ポータルサイト登録者数（【現行値】 - 【計画値/実績値】 令和元年度：2,000人/3,000人 【達成度】 100%） [-]									
アウトカム指標 参加率等の確認（【現行値】 - 【計画値/実績値】 令和元年度：2,000人/3,000人 【達成度】 100%） 検診受診者等の増加等 [-]									

【保健事業の基盤】 加入者への意識づけ

1	事業名	ポピュレーションアプローチ									
健康課題との関連		該当なし									
分類											
注1)事業分類	計画	2	実施主体	計画	1. 健保組合		予算科目	特定保健指導事業	新規・既存区分	既存	
	実績	2		実績	1. 健保組合						
事業の内容											
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員									
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員									
注2)プロセス分類	計画	ア,ス	実施方法	計画					予算額	-千円	
	実績	ア,ス		実績							
注3)ストラクチャー分類	計画	ス	実施体制	計画					決算額	1,951 千円	
	実績	ス		実績							
実施計画 (令和元年度)	ウォーキング大会を企画して参加者等に健康づくりに役立てる										
振り返り	実施状況・時期 4月 三田市方面で実施										
	成功・推進要因 好天に恵まれた、昼食内容の評価による参加者数影響										
	課題及び阻害要因 当日だけのウォーキングで、事業目的の健康づくりの契機になっているのか疑問										
評価	2. 40%以上										
事業目標											
参加人員は200名											
アウトプット指標		参加数（【現行値】400人【計画値/実績値】令和元年度：300人/450人 【達成度】100%）-[-]									
アウトカム指標		参加数（【現行値】400人【計画値/実績値】令和元年度：300人/450人 【達成度】100%）-[-]									
2	事業名	健保機関誌、小冊子等の配布									

健康課題との関連	該当なし										
分類											
注1)事業分類	計画	2	実施主体	計画	1. 健保組合			予算科目	保健指導宣伝	新規・既存区分	既存
	実績	2		実績	1. 健保組合						
事業の内容											
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員									
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員									
注2)プロセス分類	計画	ス	実施方法	計画					予算額	-千円	
	実績	ス		実績							
注3)ストラクチャー分類	計画	ス	実施体制	計画					決算額	7,446 千円	
	実績	ス		実績							
実施計画 (令和元年度)	機関誌等は自宅配送に切り替え、確実な情報発信										
振り返り	実施状況・時期 機関誌 3 回発行										
	成功・推進要因 確実な情報伝達										
	課題及び阻害要因 住所管理コスト等										
評価	2. 40%以上										
事業目標											
確実に届けるための住所管理体制構築											
アウトプット指標 返戻率（【現行値】500人【計画値/実績値】令和元年度：300人/300人 【達成度】100%）-[-]											
アウトカム指標 返戻率（【現行値】500人【計画値/実績値】令和元年度：300人/300人 【達成度】100%）-[-]											

3	事業名	ホームページ管理運営									
健康課題との関連		該当なし									
分類											

注1)事業分類	計画	2	実施主体	計画	1．健保組合			予算科目	保健指導宣伝	新規・既存区分	既存
	実績	2		実績	1．健保組合						
事業の内容											
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員									
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員									
注2)プロセス分類	計画	ス	実施方法	計画					予算額	-千円	
	実績	ス		実績							
注3)ストラクチャー分類	計画	ス	実施体制	計画					決算額	713 千円	
	実績	ス		実績							
実施計画 (令和元年度)	ホームページの活用より加入者への啓発活動										
振り返り	実施状況・時期 検診案内等の詳細掲載										
	成功・推進要因 一括情報の提供										
	課題及び阻害要因 非活用者の対応										
評価	2．40%以上										
事業目標											
事業内容の理解度向上											
アウトプット指標		月間アクセス数（【現行値】 2,500人【計画値/実績値】 令和元年度：5,000人/5,000人 【達成度】 100%） -[-]									
アウトカム指標		月間アクセス数（【現行値】 2,500人【計画値/実績値】 令和元年度：5,000人/5,000人 【達成度】 100%） -[-]									

4	事業名	メンタルヘルス活動									
健康課題との関連		該当なし									
分類											
注1)事業分類	計画	2	実施主体	計画	1．健保組合		予算科目	保健指導宣伝	新規・既存区分	既存	
	実績	2		実績	1．健保組合						

事業の内容										
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0 ～ （上限なし） 対象者分類 加入者全員								
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0 ～ （上限なし） 対象者分類 加入者全員								
注2)プロセス分類	計画	ス	実施方法	計画					予算額	-千円
	実績	ス		実績						
注3)ストラクチャー分類	計画	ス	実施体制	計画					決算額	2,922 千円
	実績	ス		実績						
実施計画 (令和元年度)	委託業者による電話によるメンタルヘルス相談事業、面談対応もできる									
振り返り	実施状況・時期		年会費納入して年間開設、4月にパンフレット配布							
	成功・推進要因		セーフティーネットとしての役割							
	課題及び阻害要因		加入者が必要な時にアクセスできる環境整備							
評価	2．40%以上									
事業目標										
相談件数										
アウトプット指標		相談件数（【現行値】70人【計画値/実績値】令和元年度：100人/72人 【達成度】100%）-[-]								
アウトカム指標		相談件数（【現行値】70人【計画値/実績値】令和元年度：100人/72人 【達成度】100%）-[-]								

5 事業名		ポータルサイト運用管理費							
健康課題との関連		該当なし							
分類									
注1)事業分類	計画	2	実施主体	計画	1．健保組合	予算科目	保健指導宣伝	新規・既存区分	既存
	実績	2		実績	1．健保組合				
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0 ～ （上限なし） 対象者分類 加入者全員							

	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0 ～ （上限なし） 対象者分類 加入者全員					
注2)プロセス分類	計画	エ,ス	実施方法	計画	-	予算額	-千円
	実績	エ,ス		実績	-		
注3)ストラクチャー分類	計画	ス	実施体制	計画	-	決算額	1,172 千円
	実績	ス		実績	-		
実施計画 (令和元年度)	検診結果縦覧、ジェネリック差額表示等の情報発信						
振り返り	実施状況・時期		各サイト開設、運用管理				
	成功・推進要因		サイトへの誘導				
	課題及び阻害要因		健保申請用紙等の電子化等が課題				
評価	2．40%以上						
事業目標							
ポータルサイト登録件数の増加							
アウトプット指標	ポータルサイト登録件数（【現行値】1,000人【計画値/実績値】令和元年度：2,000人/2,500人 【達成度】100%）-[-]						
アウトカム指標	ポータルサイト登録件数（【現行値】1,000人【計画値/実績値】令和元年度：2,000人/2,500人 【達成度】100%）-[-]						

6	事業名		体力診断事業							
健康課題との関連			該当なし							
分類										
注1)事業分類	計画	2	実施主体	計画	3．健保組合と事業主との共同事業		予算科目	体育奨励	新規・既存区分	既存
	実績	2		実績	3．健保組合と事業主との共同事業					
事業の内容										
対象者	計画	対象事業所 一部の事業所 性別 男女 年齢 18～（上限なし）				対象者分類 被保険者				
	実績	対象事業所 一部の事業所 性別 男女 年齢 18～（上限なし）				対象者分類 被保険者				
注2)プロセス分類	計画	ス	実施方法	計画					予算額	-千円

	実績	ス		実績	-		
注3)ストラクチャー分類	計画	ア	実施体制	計画	-	決算額	631 千円
	実績	ア		実績	-		
実施計画 (令和元年度)	DDK事業所で実施						
振り返り	実施状況・時期		4月に実施				
	成功・推進要因		事業所との連携				
	課題及び阻害要因		一部利用が限定				
評価	1．39%以下						
事業目標							
経年実績目標							
アウトプット指標	測定者数（【現行値】50人【計画値/実績値】令和元年度：50人/212人【達成度】100%）-[-]						
アウトカム指標	測定者数（【現行値】50人【計画値/実績値】令和元年度：50人/212人【達成度】100%）-[-]						

【個別の事業】

1	事業名	特定健康診査							
健康課題との関連									
分類									
注1)事業分類	計画	3-ア	実施主体	計画	3. 健保組合と事業主との共同事業	予算科目	特定健康診査事業	新規・既存区分	既存(法定)
	実績	3-ア		実績	3. 健保組合と事業主との共同事業				
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 加入者全員							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 加入者全員							
注2)プロセス分類	計画	キ,ケ,シ	実施方法	計画	役割分担：本人…事業主 ：家族…健保組合⇒委託業者契約：受診勧奨実施	予算額	28,540千円		
	実績	エ,オ,キ,ケ,シ		実績	役割分担：本人…事業主 ：家族…健保組合⇒委託業者契約：受診勧奨実施				
注3)ストラクチャー分類	計画	ア,キ,コ	実施体制	計画	事業主定期健診データ、検診機関等データ⇒健康管理システム(リスクマーカー)管理⇒受診者確認追跡	決算額	21,527 千円		
	実績	ア,キ,コ		実績	事業主定期健診データ、検診機関等データ⇒健康管理システム(リスクマーカー)管理⇒受診者確認追跡				
実施計画 (令和元年度)		・事業主に働きかけ100%受診を目指し、未受診者の徹底追跡を行う ・家族については、委託先業者を活用し電話等での受診勧奨を行う							
振り返り	実施状況・時期		通期きめ細かく実施						
	成功・推進要因		事業所協力体制と委託先指示徹底						
	課題及び阻害要因		推進体制の維持強化						
評価		4. 80%以上							
事業目標									
目標 被保険者：受診率95%以上 被扶養者：受診率70%以上									
アウトプット指標		本人受診率（【現行値】80%【計画値/実績値】令和元年度：90%/92% 【達成度】90%）-[-] 家族受診率（【現行値】50%【計画値/実績値】令和元年度：70%/75% 【達成度】120%）-[-]							
アウトカム指標		アウトプット指標の数値で解決 (アウトカムは設定されていません)							

2	事業名	特定保健指導									
健康課題との関連											
分類											
注1)事業分類	計画	4-ア	実施主体	計画	3. 健保組合と事業主との共同事業			予算科目	特定保健指導事業	新規・既存区分	既存(法定)
	実績	4-ア		実績	3. 健保組合と事業主との共同事業						
事業の内容											
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40 ～ 74 対象者分類 加入者全員									
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40 ～ 74 対象者分類 加入者全員									
注2)プロセス分類	計画	ス	実施方法	計画	・DK・・・産業医・産業保健師等により保健指導実施 ・その他事業所、家族等・・・委託先により実施				予算額	13,205千円	
	実績	ス		実績	・DK・・・産業医・産業保健師等により保健指導実施 ・その他事業所、家族等・・・委託先により実施						
注3)ストラクチャー分類	計画	イ,キ	実施体制	計画	健診結果から階層化し保健事業実施。ICTを活用して保健指導実施				決算額	6,959 千円	
	実績	イ,キ		実績	健診結果から階層化し保健事業実施。ICTを活用して保健指導実施						
実施計画 (令和元年度)		委託先による受診勧奨の強化									
振り返り	実施状況・時期		・事業主、委託先への協力体制確立 ・実施状況の情報共有と積極的な勧奨を行う								
	成功・推進要因		予定どおり実施								
	課題及び阻害要因		事業主の体制の確立が必要								
評価		3. 60%以上									
事業目標											
・本人目標：60％ ・家族目標：50％											
アウトプット指標 実施率（【現行値】12.4％【計画値/実績値】令和元年度：25%/50％ 【達成度】90％）-[-]											
アウトカム指標		特に設定しない (アウトカムは設定されていません)									

3 事業名		人間ドック補助									
健康課題との関連											
分類											
注1)事業分類	計画	3-ア,3-イ	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	保健指導宣伝	新規・既存区分	既存		
	実績	3-ア, 3-イ		実績	1. 健保組合						
事業の内容											
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40 ～ 74 対象者分類 加入者全員									
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40 ～ 74 対象者分類 加入者全員									
注2)プロセス分類	計画	ア	実施方法	計画	人間ドック受診希望者に補助金を支給			予算額	2,916千円		
	実績	ア,エ,オ		実績	人間ドック受診希望者に補助金を支給						
注3)ストラクチャー分類	計画	キ	実施体制	計画	補助額の変更 4 0 %⇒6 0 %			決算額	2,085 千円		
	実績	キ		実績	補助額の変更 4 0 %⇒6 0 %						
実施計画 (令和元年度)		家族受診率の引上げ目的に、家族の特定健康診査を人間ドックで受診する人に補助する。									
振り返り	実施状況・時期		家族に対し受診勧奨を行う								
	成功・推進要因		多くの受診者獲得								
	課題及び阻害要因		すべての対象者の受診								
評価		2. 40%以上									
事業目標											
家族の補助者：目標120人											
アウトプット指標		補助金支払数（【現行値】85人【計画値/実績値】令和元年度：120人/132人 【達成度】100%）-[-]									
アウトカム指標		特になし (アウトカムは設定されていません)									

4	事業名	乳がん検診補助									
---	-----	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

健康課題との関連		該当なし							
分類									
注1)事業分類	計画	3-ウ,4-キ,8	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	既存
	実績	3-ウ,4-キ,8		実績	1. 健保組合				
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 女性 年齢 30～74 対象者分類 加入者全員							
	実績	対象事業所 全て 性別 女性 年齢 30～74 対象者分類 加入者全員							
注2)プロセス分類	計画	ケ,ス	実施方法	計画	・ファミリー健診と同時に受診出来るように設定 ・自治体のがん検診制度の活用	予算額	-千円		
	実績	ケ,ス		実績	・ファミリー健診と同時に受診出来るように設定 ・自治体のがん検診制度の活用				
注3)ストラクチャー分類	計画	カ,キ	実施体制	計画	ファミリー健診の案内に申請用紙添付し手続を簡略化	決算額	90 千円		
	実績	カ,キ		実績	ファミリー健診の案内に申請用紙添付し手続を簡略化				
実施計画 (令和元年度)		受診件数：1200人							
振り返り	実施状況・時期 案内を郵送し受診勧奨								
	成功・推進要因 受診者の意向に対応								
	課題及び阻害要因 継続的实施								
評価		2. 40%以上							
事業目標									
・ファミリー健診と併せて受診していただき、早期発見、早期治療に結び付ける									
アウトプット指標		受診者数（【現行値】1,241人【計画値/実績値】令和元年度：1,200人/1,199人【達成度】100%）-[-]							
アウトカム指標		受診者録（【現行値】1,241人【計画値/実績値】令和元年度：1,200人/1,199人【達成度】100%）早期治療による適正治療の実施[-]							

5事業名	子宮がん検診補助
健康課題との関連	該当なし
分類	

注1)事業分類	計画	3-ウ,4-キ	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	既存
	実績	3-ウ,4-キ		実績	1. 健保組合				
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 30～74 対象者分類 加入者全員							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 30～74 対象者分類 加入者全員							
注2)プロセス分類	計画	ウ	実施方法	計画	・ファミリー健診と同時に受診出来るように設定 ・自治体のがん検診制度の活用			予算額	3,200千円
	実績	ウ		実績	・ファミリー健診と同時に受診出来るように設定 ・自治体のがん検診制度の活用				
注3)ストラクチャー分類	計画	カ	実施体制	計画	ファミリー健診の案内に申請用紙添付し手続を簡略化			決算額	45 千円
	実績	カ		実績	ファミリー健診の案内に申請用紙添付し手続を簡略化				
実施計画 (令和元年度)	受診件数：700人								
振り返り	実施状況・時期		案内を郵送し受診勧奨						
	成功・推進要因		受診者の意向に対応						
	課題及び阻害要因		継続的实施						
評価	2. 40%以上								
事業目標									
・ファミリー健診と併せて受診していただき、早期発見、早期治療に結び付ける									
アウトプット指標	受診者数（【現行値】505人【計画値/実績値】令和元年度：700人/730人 【達成度】100%）-[-]								
アウトカム指標	受診者録（【現行値】505人【計画値/実績値】令和元年度：700人/730人 【達成度】100%）早期治療による適正治療の実施[-]								

6	事業名	ファミリー健診							
健康課題との関連									
分類									
注1)事業分類	計画	3-ア,3-キ,8	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	既存
	実績	3-ア,3-キ,8		実績	1. 健保組合				

事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 30 ～ 74 対象者分類 加入者全員							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 30 ～ 74 対象者分類 加入者全員							
注2)プロセス分類	計画	イ,ス	実施方法	計画	30才から生活習慣病健診を受信いただき健康習慣に導く			予算額	-千円
	実績	イ,エ,オ,ス		実績	30才から生活習慣病健診を受信いただき健康習慣に導く				
注3)ストラクチャー分類	計画	キ	実施体制	計画	委託業者の手厚いフォロー			決算額	50,905 千円
	実績	キ		実績	委託業者の手厚いフォロー				
実施計画 (令和元年度)	3月末に検診案内を郵送する。7月扶養確認調査と同時に受診確認調査を行い踏み込んだ受診勧奨を行う。								
振り返り	実施状況・時期		自宅配送による案内を郵送						
	成功・推進要因		委託業者の手厚いフォロー						
	課題及び阻害要因		更なる受診向上を目指す						
評価	5 . 100%								
事業目標									
受診率：目標 7 0 %									
アウトプット指標	受診者数（【現行値】 1,895人【計画値/実績値】 令和元年度：4,400人/5,099人 【達成度】 100%） -[-]								
アウトカム指標	受診者録（【現行値】 1,895人【計画値/実績値】 令和元年度：4,400人/5,099人 【達成度】 100%） 早期治療による適正治療の実施[-]								

7	事業名	歯科健診							
健康課題との関連		該当なし							
分類									
注1)事業分類	計画	3-工	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	既存
	実績	3-工		実績	1. 健保組合				
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0 ～ 74 対象者分類 加入者全員							

	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0 ～ 74 対象者分類 加入者全員						
注2)プロセス分類	計画	ウ	実施方法	計画	休日（土日）に会場設営して世帯で受診頂く。 検診、指導、スクリーング等を行う。		予算額	-千円
	実績	ウ		実績	休日（土日）に会場設営して世帯で受診頂く。 検診、指導、スクリーング等を行う。			
注3)ストラクチャー分類	計画	エ,キ	実施体制	計画	他健保組合と共同で開催		決算額	7,108 千円
	実績	エ,キ		実績	他健保組合と共同で開催			
実施計画 (令和元年度)	夏季、冬季の2回開催する							
振り返り	実施状況・時期		案内を送付					
	成功・推進要因		We b申込みを併用					
	課題及び阻害要因		更なる受診者数の増加					
評価	1．39%以下							
事業目標								
目標年間受診者数：2 5 0 0 人								
アウトプット指標	受診者数（【現行値】2,768人【計画値/実績値】令和元年度：2,500人/2,614人【達成度】100%）-[-]							
アウトカム指標	受診者録（【現行値】2,768人【計画値/実績値】令和元年度：2,500人/2,614人【達成度】100%）検診結果の改善確認[-]							

8 事業名		禁煙対策								
健康課題との関連		該当なし								
分類										
注1)事業分類	計画	5-オ	実施主体	計画	2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用		予算科目	保健指導宣伝	新規・既存区分	既存
	実績	5-オ		実績	2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用					
事業の内容										
対象者	計画	対象事業所 母体企業 性別 男女 年齢 20～74 対象者分類 加入者全員								
	実績	対象事業所 母体企業 性別 男女 年齢 20～74 対象者分類 加入者全員								
注2)プロセス分類	計画	シ	実施方法	計画	事業主の進める禁煙対策と連携して、禁煙達成者に補助金を支給する				予算額	1,000千円

	実績シ		実績	事業主の進める禁煙対策と連携して、禁煙達成者に補助金を支給する		
注3)ストラクチャー分類	計画ア,イ	実施体制	計画	申請により10000円を支給	決算額	110 千円
	実績ア,イ		実績	申請により10000円を支給		
実施計画 (令和元年度)	機関誌・ホームページ等で広報し、参加者を募る					
振り返り	実施状況・時期		一部事業所連携実施			
	成功・推進要因		禁煙対策の強化			
	課題及び阻害要因		喫煙率の低減を強化に推進			
評価	1．39%以下					
事業目標						
禁煙達成者：1 0 0 人						
アウトプット指標		禁煙達成者数（【現行値】10人【計画値/実績値】令和元年度：100人/11人【達成度】50%）-[-]				
アウトカム指標		喫煙率の低下（【現行値】10人【計画値/実績値】令和元年度：100人/11人【達成度】50%）健康生活習慣への意識向上-[-]				

9	事業名	家庭常備薬幹旋							
健康課題との関連		該当なし							
分類									
注1)事業分類	計画	8	実施主体	計画	1．健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	既存
	実績	8		実績	1．健保組合				
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～74 対象者分類 加入者全員							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～74 対象者分類 加入者全員							
注2)プロセス分類	計画	ス	実施方法	計画	健保だよりと同封し多くの申込みを目指す	予算額	0千円		
	実績	ス		実績	健保だよりと同封し多くの申込みを目指す				
注3)ストラクチャー分類	計画	ケ,ス	実施体制	計画	Web申込みと紙の申込書を用意して実施	決算額	0千円		

	実績	ケ,ス		実績	We b申込みと紙の申込書を用意して実施		
実施計画 (令和元年度)	特集ページを計画し申込み数の増加を図る						
振り返り	実施状況・時期		10月幹旋販売実施				
	成功・推進要因		定着事業				
	課題及び阻害要因		継続実施				
評価	2．40%以上						
事業目標							
症状の軽い時点で活用し、適正な医療機関受診に結び付ける							
アウトプット指標		申込数（【現行値】4,243人【計画値/実績値】令和元年度：4,000人/3,653人　【達成度】100%）-[-]					
アウトカム指標		申込者録（リスト）（【現行値】4,243人【計画値/実績値】令和元年度：4,000人/3,653人　【達成度】100%）初期服用に対する適正医療化（感冒他）[-]					

10	事業名	直営保養所（ラコンテ有馬）									
健康課題との関連		該当なし									
分類											
注1)事業分類	計画	8	実施主体	計画	1. 健保組合		予算科目	直営保養所	新規・既存区分	既存	
	実績	8		実績	1. 健保組合						
事業の内容											
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員,任意継続者,その他									
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員,任意継続者,その他									
注2)プロセス分類	計画	ス	実施方法	計画					予算額	154,388千円	
	実績	ス		実績							
注3)ストラクチャー分類	計画	ス	実施体制	計画					決算額	161,336 千円	
	実績	ス		実績							
実施計画 (令和元年度)		加入者の憩いの場として、長くご利用いただいている。 継続して管理運営を行う。									

振り返り	実施状況・時期	大型補修時に一部利用制限あり、最小限にとどめる
	成功・推進要因	根強い人気による利用
	課題及び阻害要因	継続的な管理運営
評価	5．100%	
事業目標		
経年利用人員の確保する		
アウトプット指標	利用件数（【現行値】11,363人【計画値/実績値】令和元年度：10,000人/9,859人　【達成度】100%）-[-]	
アウトカム指標	利用者リスト（【現行値】11,363人【計画値/実績値】令和元年度：10,000人/9,859人　【達成度】100%）利用者の医療費分析（メンタル等）-[-]	

11	事業名	保養所利用補助金									
健康課題との関連		該当なし									
分類											
注1)事業分類	計画	8	実施主体	計画	1．健保組合			予算科目	その他	新規・既存区分	既存
	実績	8		実績	1．健保組合						
事業の内容											
対象者	計画	対象事業所 一部の事業所 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員									
	実績	対象事業所 一部の事業所 性別 男女 年齢 0～（上限なし） 対象者分類 加入者全員									
注2)プロセス分類	計画	ス	実施方法	計画	-				予算額	-千円	
	実績	ス		実績	-						
注3)ストラクチャー分類	計画	ス	実施体制	計画	-				決算額	585 千円	
	実績	ス		実績	-						
実施計画 (令和元年度)		近畿圏以外の事業所に勤務する加入者が、保養目的で宿泊施設に宿泊した場合に1人1泊3000円を補助する。 年度3回までとする。									
振り返り	実施状況・時期		定着事業								
	成功・推進要因		対象者の確実な申請								
	課題及び阻害要因		今年度限りの事業								

評価	1. 39%以下
事業目標	
経年実績件数を目標とする	
アウトプット指標	支払者数（【現行値】208人【計画値/実績値】令和元年度：150人/195人　【達成度】100%）-[-]
アウトカム指標	利用者リスト（【現行値】208人【計画値/実績値】令和元年度：150人/195人　【達成度】100%）利用者の医療費分析（メンタル等）[-]

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認（要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況） ウ. 受診状況の確認（がん検診・歯科健診の受診状況） エ. I C Tの活用（情報作成又は情報提供でのI C T活用など）
オ. 専門職による対面での健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施 キ. 定量的な効果検証の実施 ク. 対象者の抽出（優先順位づけ、事業所の選定など）
ケ. 参加の促進（選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備） コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 シ. 事業主と健康課題を共有 ス. その他

注3) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 専門職との連携体制の構築（産業医・産業保健師を除く） エ. 他の保険者との共同事業 オ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 カ. 自治体との連携体制の構築
キ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 ク. 保険者協議会との連携体制の構築 ケ. その他の団体との連携体制の構築 コ. 就業時間内も実施可（事業主と合意） サ. 運営マニュアルの整備（業務フローの整理）
シ. 人材確保・教育（ケースカンファレンス／ライブラリーの設置） ス. その他